

愛労連

愛知県労働組合総連合

名古屋市中区新栄一丁目22-18

TEL 052-262-1377

発行人 阿部 精 六

第 25 号 1992年12月20日

社会保障の歴史、今日的意義を学ぶ

愛知社会保障学校

・と き 1993年1月30日～31日

・と ころ 犬山市・臨江館

九三国民春闘は、政府・自民党・資本と労働者・国民との矛盾がするどく激化している状況のもとでとりくまれる春闘です。

国民春闘とは、大幅賃上げ獲得・国民本位の不況対策の強化・金権腐敗政治打破など労働者・国民の共通の要求・課題をかかげ、それらの要求・課題の実現をもとめる勢力を結集してたたかうことであるとすれば、九三国民春闘はまさに国民春闘として発展させる条件がかつてなくあるといえます。

また、新潟知事選挙などの選挙結果は、金権腐敗の自民党政治に対する怒りの大きさを窺いつけ、革新統一候補への大きな期待に政治革新実現への明るい展望を示しました。

来年四月の名古屋市長選挙で必勝を期してたたかう私たちに力強い激励となっています。

愛労連は、労働者・国民の切実な諸要求の実現、革新名古屋市政の実現に全力をあげて奮闘します。

要求型選挙へ

職場・地域での学習旺盛に

名古屋市長選挙は、来年四月三日告示、十八日投票と予想されますが、これは①憲法違反のPKO法とカンボジア派兵の強行による平和憲法のかつてない危機②佐川急便疑獄や皇民党事件に象徴される底無しの金権腐敗政治への国民的批判の広がりの中でおこなわれ全国的に見ても重要な意義をもっています。

愛労連は……
1、すべての単産・単組すべての地域労連で、①西尾自民党市政の暴露ならび

名古屋市長選挙の意義・展望を学習・討議し、②組合員や家族への情宣に努めるとともに、③担当責任者を決めます。

2、組合員一人五〇円納入をメドに、自主的な任意カンパを積極的にすすめます。

3、職場・地域での小人数での(網の目)学習会や要求討論など要求型選挙としての組織化とその集約をすすめます。

4、具体的なとりくみは革新市政の会の方針を受け

愛労連93国民春闘討論集会



年金相談室開設

専門家が親切に対応します。

〈相談日時〉

毎月 第2土曜日

午前10時～12時

〈場所〉

愛知県保険医協会・伏見会議室

(三井生命名古屋伏見ビル9F)

〈申し込み先〉

年金者組合愛知県本部

TEL 052-211-7740

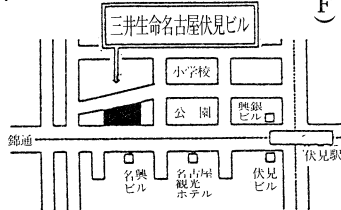
FAX 052-211-7279

〒461名古屋市中区城西

3・15 32

〈主催〉

愛知県社会保障推進協議会



人間らしく生き、働くために

市民本位、市民参加、市民対話の革新名古屋市政の再現を

管理春闘打破へ

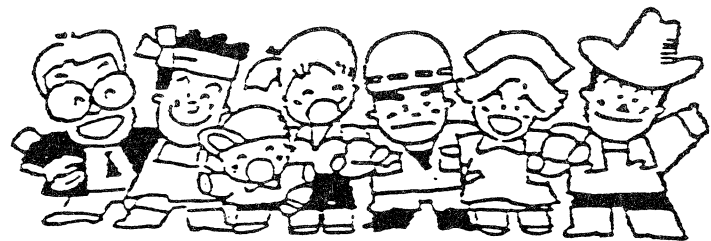
大企業包囲行動を大きく

管理春闘打破、大幅賃上げ実現へ、未組織労働者へも視野を広げた「春闘要求アンケート」の二〇万目標を成功させるとともに、ポロ儲け・内部留保をはきだせ、という大企業を宣伝行動などで包囲する運動を春闘前段でとりくみます。

全労連・九三国民春闘共同委員会は、JC回答前の総決起の場として三月十七日(予定)、JC低額回答許さずと官民一体となった総決起の場として四月七日

「人間回復署名」を中心とする労働時間短縮闘争や最低賃金の引き上げ、「合理化」・不当転換反対、国鉄・地労委闘争など正念場のたたかいへむけ一層のとりくみ強化をはかります。

春闘を集中的にとりくむ三月～五月を拡大月間とし一〇万人愛労連をめざす活動を展開します。



医療・年金制度の改善など

社会保障闘争の前進を

国民本位の不況対策など切実な諸要求実現をめざし国民大運動実行委員会を軸とした対県・自治体への要請行動とともに、労働者支配を一層強め、ポロ儲けの維持をはかるトヨタなど大企業の実態を社会的に告発していきます。

また、医療・福祉の充実や年金制度改悪阻止のたたかいは、九三国民春闘の大きな課題となっています。

全労連も「社会保障制度の拡充・改善をめざす三年

闘争方針」を決め、今年度をその初年度として、国会に焦点を合わせた「豊かな老後のために、公的年金制度改善に関する諸願」署名をとりくみます。愛労連も一月三十～三十一日の「社会保障学校」をはじめ、年金学習会など各組合・地域労連での社保担当者づくりをすすめます。

佐川事件の徹底糾明、金権腐敗政治打破、自衛隊の海外派兵反対などのとりくみに全力をあげます。



軍事費を削って、くらしと福祉・教育の充実を 11.29国民要求実現大集会

佐川・暴力団疑惑の徹底糾明、自衛隊海外派兵反対、国民本位の不況対策などをスローガンに掲げた「国民要求実現大集会」が、11月19日、東京・代々木公園で開かれ、北は北海道、南は九州・沖縄まで全国から会場を埋めつくす13万人が参加。宮沢内閣の悪政に対する怒りを大きく示しました。愛知からは1,100人が参加。

佐川疑惑糾明、国民本位の不況対策を

会場埋めつくす13万人（愛知から1,100人）が結集！

集会は、「軍事費を削って、くらしと福祉・教育の充実を」国民大運動実行委員会会のよびかけに、全労連をはじめ、高齢者、教育、福祉、青年、環境など二十三の国民各層・各分野・課題別の共闘組織が結集し、国民要求実現をめざす「大集会」にふさわしい広がりをつくりました。

あいさつにたった大江流全労連議長は、集会をめぐり、職場・地域・学園でさまざまな運動がくりひろげられ、それらの運動を通じて、看護婦・福祉労働者の人材確保法の成立、白内障眼内レンズ保険適用の実現、乳幼児医療無料化の拡大など、草の根の運動とたたかいで大きな成果をあげていると報告。大企業擁護の不況対策や軍拡、コメの輸入自由化、消費税率の引き上げなど、「国民犠牲の悪政をいっそう強めよう」と決意を述べた。

「連合」独占の片肺地労委を改めさせよう 12・1学習会に70人

愛知地労委の労働者委員が、七名とも「連合」に独占されて満三年の「記念」日、中小企業センター四階で「片肺地労委」三年を検証する12・1学習会が開かれ、約七十名が参加しました。

大阪や沖縄に続く 井上議長のあいさつ

学習会には成瀬昇・原告団長が司会し、愛労連・井上議長が主催者代表であいさつ。

労働委員会の反動化を 阻むために

原茂氏が記念講演。続いて原さん登場。「労働委員会は公労使の三者構

成だけ、ほとんどの委員は名譽職に思いつて、労働委員会とは何かも知らん」「だから常に、原点に戻せ！という追求が重要だよ」「だいたい労働委員会では労使が中立じゃないんだ。労働者の権利を守るための機関なんだから労働者委員の姿勢と質で決まる」

中央の労働者委員三年のキャリアを踏まえた原さんの話は縦横無尽。「決め手は職場からの大衆運動」

愛知公務共闘が 第3回定期総会

愛知公務共闘は十二月五日、第三回定期総会を開催。92年のたたかひの成果のうえに、むこう一年間の方針を採択。総会に先立つて年金学習会もおこない、年金改悪反対

のたたかひに決意を。

総会では、93春闘とそれに続く人勤期のたたかひ、賃金確定闘争に全力をあげて奮闘することを申し合わせるとともに「来春の名古屋市長選を公務共闘として全力でたたかう」との決議を採択しました。

依佐美基地を 人間の鎖で包囲

愛知をはじめ全国から参加した五千人の仲間が92日本平和大会最終日の二十三日、平和の手と手をつなぎあい、依佐美基地包囲・人間の鎖行動を大きく成功させました。



組織拡大交流集会 12単産から23名

愛労連は十二月五日、組織拡大の交流集会を開催。十二単産から二十三名が出席し、とりくみの状況や拡大計画、未組織労働者の組織化の経験などを交流しました。

ニ・ユ・ー・ス・短・信

①「全動労を勝たせる会」の会員拡大。
一口二〇〇円で新年からあらためて具体的な要請をおこないます。

②年末一〇〇円カンパ（任意）の達成。
③「全動労を勝たせる会」の会員拡大。
一口二〇〇円で新年からあらためて具体的な要請をおこないます。

当面する運動の重点

一、中央労働委員会に対し「早期救済命令を求め



命令を出す」態度を決めています。
それだけに、「早期救済命令を求める」署名運動の重要性が高まっています。
愛労連は、一〇〇万署名の成功とともに、政府やJR・背景資本への要請行動、安全問題や公共交通機関としての再生をめざし、運動をいっそう強める決意を固め、各組合や諸団体にも要請しています。

あほんだら

